

## スーパー・メガリージョン関連都市再生調査事業選定基準（評価項目と評価・採点方法）

評価項目 (提案書該当箇所)	評価・採点方法 (合計100点)			評価・採点の視点
	S	A	B	
<b>2 目的・背景・課題</b>				
(1) 事業目的・背景	6	4	2	地方創生の観点から事業目的、背景が具体的に記載されているか。また国際競争力強化の観点で記載されているか。
	15	10	5	(1) で記載した目指す将来像を踏まえ、将来像の実現にあたり課題について定量的に分析されているとともに、課題が具体的に記載されているか。また国際競争力強化に向けた課題を見出せているか。
<b>3 本事業に関するこれまでの事業内容</b>				
(1) 本事業に関連するこれまでの事業概要	7	5	3	関連するこれまでの事業の効果が明確な根拠に基づき示されているか。また、組織体制や計画への位置付け等が整備されているか。
<b>4 事業内容（本事業者によるものに限る）</b>				
(1) ①今回の事業内容・実施計画	25	15	7	補助対象となる事業内容が、「2 (2) 解決すべき課題」におけるそれぞれの課題に対応する形で記載されているか。また、事業者が実施する事業が具体的に記載されているか。国際競争力強化に向けた事業であるか。
(1) ②今後の事業内容・実施計画	10	8	6	今後の事業内容が、「2 (2) 解決すべき課題」におけるそれぞれの課題に対応する形で記載されているか。また、事業者が実施する事業が具体的に記載されているか。国際競争力強化に向けた事業であるか。
(2) 都市再生緊急整備地域の指定に向けた意向	12	8	4	本事業を活用し、既指定地域の更なる都市再生の推進を検討しているか。あるいは将来的に都市再生緊急整備地域に指定される意向があるか。
<b>5 地方創生への寄与</b>				
(1) 革新性	5	3	1	これまでに例のない（又は少ない）事業といえるか。
(2) 先導性				
ア 官民協働	5	3	1	地方公共団体や民間事業者等が協働して行う（ことを見据えた）事業であるか。
イ 広域・地域間連携	5	3	1	単独の地方公共団体のみの事業ではなく、関係する地方公共団体と連携し、広域的なメリットを発揮する事業であるか。
ウ 政策・事業間連携	5	3	1	一の政策・事業目的を持つ単純な事業ではなく、複数の政策・事業を相互に連携づけて、全体として、地方創生に対して効果を発揮する事業であるか。
(3) 横展開可能性	5	3	1	将来的に他の地域への波及が見込まれ、発展可能性の高い事業であるか。また、横展開可能性を広げるための対応策が講じられているか。